

CONCERTDOORS CO.

株式会社コンサート・ドアーズ

伝説のモスクワ・フィルとの共演から4年。
再び実現した黄金のタッグ！

今回リストとピアノをお手合せ頂いた
事を嬉しく思っています。
モスクワフィルのオーケストラは音楽はまさに「魂」
をもちこたえてくれるほど「おもしろい」です。

Ingrid Hemming

イングリット・フジコ・ヘミング & モスクワ・フィルハーモニー管弦楽団 指揮 ユーリ・シモノフ

Ingrid Fuzjko Hemming &
Moscow Philharmonic Orchestra Conducted by Yuri Simonov

Program

ショパン
ピアノ協奏曲第1番ホ短調作品11
リスト
ラ・カンパネラ
チャイコフスキー
交響曲第5番

6/30 (金) 18:00 開場
18:30 開演

茨城県立県民文化センター 大ホール

S席 ¥12,000 A席 ¥9,000 B席 ¥6,000 学生席 ¥3,000 全席指定・税込

- 茨城県立県民文化センター 029-241-1166 (平日 8:30~19:00 / 土日祝日 8:30~17:00)
- マイチケ <https://myticketnavi.com> (座席指定で購入)
- サンライズプロモーション東京 0570-00-3337 (10:00~18:00 全日)
- チケットぴあ 0570-02-9999 <http://pia.jp/t> (パソコン・携帯) ●e+(イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン・携帯)
- ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター対応) <http://l-tike.com/>

※やむを得ない事情により、出演者、演奏楽曲が変更になる場合がございます。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催:コンサート・ドアーズ 共催:公益財団法人いばらき文化振興財団 一般発売日2017年2月24日(金)

フジコ・ヘミング

Ingrid Fuzjko Hemming

今回 ソリスト ヒズ エ オチカキ 頂いた
事を 嬉しく 思っています。
モスクワ フィルハーモニー は 音楽 には 天才 といふ
を もたらせて くれた ほど ありがとう です。

Fuzjko Hemming

スウェーデン人建築家ジョスタ・ゲオルギー・ヘミングと日本人の母とを両親としてベルリンに生まれる。母の指導で幼い頃からピアノを始めた。10歳の時、レオニード・クロイツァーにつき多大な影響を受ける。その時クロイツァーは彼女が将来世界中の人々を魅惑するピアニストになるだろうと予言をしていた。青山学院・東京芸術大学をへて、NHK毎日コンクール受賞、日本フィルなど数多くのオーケストラと共演、来日中のサムソン・フランソワはフジ子のショパンとリストを聴き絶賛。その後、ベルリン国立音楽学校を首席で入学。その後、ウィーンに移り、後見人でもあったパウル・パドゥラ＝スコダに師事。今世紀最大の作曲家、指揮者の一人といわれるブルーノ・マデルナにウィーンで才能を認められ、彼のソリストとして契約したことは彼女が最も誇りとしているところのひとつである。ちなみにこの成約に際しては、彼女の演奏に感銘を受けたレナード・バーンスタインからの支持、援助があった。1968年ドイツの"Die Welt"誌は「ショパンとリストを弾くために生まれてきたピアニスト」、「日本から新しいピアニストが出た」と報じている。そして、フジコ・ヘミングはウィーンでの演奏会直前に聴力を失う。1999年NHKで放映されたETV特集「フジ子〜ピアニストの軌跡」は大反響を呼び、再放送の回数を重ねた。デビュー・アルバム「奇跡のカンパネラ」はクラシック界では異例の300万の大ヒットとなる。4回のゴールド・ディスク大賞などは前代未聞である。



現在ロイヤル・フィル、モスクワ・フィル、ハンガリーフィル、イングリッシュ・チェンバー・オーケストラ、ミュンヘン管弦楽団などと国内外で共演を続けている。また彼女は音楽活動のみにとどまらず、米国同時多発テロ後の被災者救済のために年間CDセールス印税全額寄付やアフガニスタン難民のためのチャリティー活動、特に動物愛護へ深い関心を持ち、援助を長年つづけている。

ユーリ・シモノフ

Yuri Simonov

プラス・セクションを大きく鳴らし、打楽器を炸裂させるシモノフの重量感のある音楽のファンは日本でも数多い。演奏曲目は幅広く、チャイコフスキーやラフマニノフ等のロシア系はもとより、モーツァルトやベートーヴェンに始まり、マーラーからイタリア・オペラに至るまで、多彩なレパートリーを獲得している。1941年ロシア・サラトフ州生まれ。レニングラード音楽院で学び、1966年全ソ連指揮者コンクールにて優勝。1968ローマ・サンタチェチーリア指揮者コンクールで優勝。その後レニングラードフィルハーモニー管弦楽団にてムラヴィンスキーの助手をつとめる。1969年ボリショイ歌劇場に招かれ「アイダ」でデビュー。1985年まで首席指揮者を努め、当歌劇場では最長の任期であった。1998年モスクワ・フィルハーモニー管弦楽団の首席指揮者に就任。モスクワ・フィルを伴っての日本への来日は多く、NHK管弦楽団にも客演している。ロシア功労芸術家(1971)、ロシア人民芸術家(1976)、ソ連人民芸術家(1981)。



モスクワ・フィルハーモニー管弦楽団

Moscow Philharmonic Orchestra

第2次世界大戦の後、ロシア政府はレニングラード・フィルのライバルとなるオーケストラを首都モスクワに設置することを目的に優秀なプレイヤーを集め、1951年モスクワ・フィルハーモニー管弦楽団を発足させた。音楽監督にはロシアで有名な指揮者キリル・コンドラシンが任命され、コンドラシンと親交のあった作曲家ショスタコービッチの後期交響曲の数々を初演。それによって楽団は世界的に話題的となり、ストラヴィンスキー、ペンデレツキを初めとして、当時の西洋音楽界はこの新しい楽団に多大な関心を寄せた。客演は現在に至るまで、ザンデルリンク、コンヴィチユニー、マゼール、メータ、ソリストにはルーベンシュタイン、スターン、メニューイン、ゲールド、ポリーニ、ミケランジェリ、リヒテル、ギレリス、ロストロポーヴィッチといった錚々たる面々が名を連ねている。現在は ユーリ・シモノフが首席指揮者に就任、国内はもとより、世界でも積極的にコンサートを開催している。



6/30 (金)

茨城県立県民文化センター 大ホール

S席 ¥12,000 / A席 ¥9,000 / B席 ¥6,000 / 学生席 ¥3,000 全席指定・税込

- 茨城県立県民文化センター 029-241-1166 (平日 8:30~19:00 / 土日祝日 8:30~17:00)
- マイチケ <https://myticketnavi.com> ● サンライズプロモーション東京 0570-00-3337 (10:00~18:00 全日)
- チケットぴあ 0570-02-9999 <http://pia.jp/t> (パソコン・携帯) ● e+(イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン・携帯)
- ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター対応) <http://l-tike.com/>

※やむを得ない事情により、出演者、演奏楽曲が変更になる場合がございます。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。